

# 2018年新入社員研修会

2018年の新入社員研修会が今年も総合福祉会館で開催されました。今年は会員企業10社、26名の受講生に参加いただきました。

社会人としてのビジネスマナーはもちろんのこと、ただ聞くだけの研修ではなく、『チームの一員として行動すること』をテーマに、実践型のグループワークを行いました。

初めて顔を合わせた参加者同士、始めは緊張している様子でしたが、恒例となったペーパータワーのワークなどを通して徐々に打ち解け、それぞれがチームの一員として一つの目標に向かって全力で課題に取り組みました。

研修の最後には、「明日への約束」として、社会人としてのこれからの決意を一人ひとりが表明しました。

会場を移しての同期会では、更に親交を深め、これからの社会人生活を同期として切磋琢磨しながら、半年後のフォローアップ研修会での再会を約束しました。今年度のフォローアップ研修会は10月に開催される予定です。



講師:徳田徹也氏



## 各支部総会・例会のお知らせ

- ☆日立支部 5月9日(水)18:00~ 日立シビックセンターにて
- ☆県央海浜支部 5月15日(火)18:00~ ワークプラザ勝田にて
- ☆水戸支部 5月14日(月)18:00~ 三の丸ホテルにて
- ☆県西支部 5月23日(水)18:00~ 坂東市商工会館にて
- ☆南西支部 5月25日(金)18:00~ ベストランドにて
- ☆ドラゴン支部 5月10日(木)18:00~ 取手センタービルにて

※支部総会にご欠席の方は、必ず委任状のご提出をお願いいたします。

No.262号 2018年4月30日

# DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会  
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階  
Tel:029-243-8230  
Fax:029-243-7225  
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

## 経営指針発表会

### 第18期経営指針成文化セミナー



2017年度の経営指針成文化セミナーも約1年間の講座を経て、3月24日(土)にその集大成として発表会が行われました。

昨年5月から始まったセミナーですが各講座ごとに課題が出され、その難題と向き合いながら成長してまいりましたが、時には足踏みし、前に進むことができなくなった時、講師の先生や委員の方々のアドバイスにより、10名の受講生全員がこの日を迎えることができました。

発表会では社内での発表を想定しながら将来を思い描く姿の中に「経営者としての覚悟」がみなぎる発表に「あなたの会社で働いてみたい」などの感想が述べられるなど感動の中にも笑いあり、涙ありの発表会となりました。

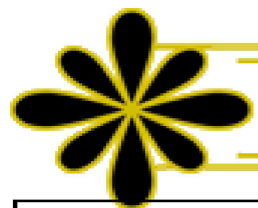
何よりも受講生同士が同期としての絆を強く持ち、お互いを鼓舞しながら助け合った色濃い1年間には感謝と達成感に満ち溢れ、1年前と違う成長した姿を見ることができました。

第19期経営指針成文化セミナーは5月19日(土)茨城県総合福祉会館にて第1講がスタートします。



### 茨城県南生涯学習センター

2018年3月24日(土)9:30~18:00



# 3月の例会報告



## 月に1度は支部活動に参加し みんなで盛り上げていきましょう！！



### 日立支部

3月7日(水) 日立シビックセンターにて  
劣等感、無力感、孤独・・・『指針づくり、私の1年』  
報告者:大神田 正浩さん (株)多賀工事社 代表取締役



3月例会は、日立支部会員である(株)多賀工事社の大神田正浩さんを報告者に迎え、第18期経営指針成文化セミナーを受講し、指針づくりに打ち込んだ、この1年の葛藤・苦悩・そして決意を報告いただきました。常に危険と隣合わせの仕事をする中で、自社の未来を描くことが出来ず、悩んだ末に決意した経営指針成文化セミナーの受講。会社と向き合い、自分自身とぶつかり合い、沢山迷い、苦しみ、悩み、挫折しそうになりながらも、最後まで諦めなかったことで作り上げた経営指針。そこで得た気づき、自らの成長と自信。「自分の命と向き合って、自分自身を磨くこと、それが指針づくり」と語る大神田さん。いつも通り物静かで穏やかな語り口調でありながら、凛とした姿勢、そして言葉の端々から大神田さんの熱い想いが伝わってきました。「人生の中で人との差がつくとしたら、『自分もあんな人になりたいと思える人』と出会えるかどうか。そういう人と出会う場が同友会にはあるし、自分はそういう風に思っていたからこそ、巡り巡って、同友会の中で昔の恩人と再会し、指針を通して沢山の素晴らしい出会いがあった」と締めくくってくれました。(レポート:永岡 誠司さん)

### 県西支部

3月20日(火) 境町商工会館にて  
経営課題の把握と克服～企業変革支援プログラムの活用～  
問題提起者:斉藤 哲生さん さ志まや製菓(株) 代表取締役



企業変革支援プログラムは、自社がどのような状態なのか、立ち位置がどこにあるのかを確認することが出来る、同友会の素晴らしい学びのツールでありながら、茨城同友会ではまだまだ活用出来ていないのが現状です。そこで、県西支部では、「経営課題の把握と克服」と題して、企業変革支援プログラムSTEP1を活用した例会を行いました。県西支部例会委員長である斉藤哲生さんが問題提起者となり、STEP1の活用方法を解説しながら、参加者と一緒に、項目ごとに現状の自社の成長・成熟のレベルの確認と将来目指す自社の具体的姿を探るための診断を行いました。診断終了後には、それぞれの項目ごとに診断結果を確認しながら、自社の現状と課題を把握し、他社の実践内容を聞くことで、新たな学びを得ることが出来ました。自社の立ち位置がどう変化しているのかを知るためにも、企業変革支援プログラムを活用する機会を定期的に設けていきたいと思っております。(レポート:野口 和明さん)

### 県央海浜支部

3月27日(火) ワークプラザ勝田にて  
経営指針成文化後の実践！  
～地域社会と共に歩み、共に次代を切りひらく企業づくりとは～  
コーディネーター:井坂 高士さん (株)環希 代表取締役  
パネラー:須藤 利明さん (有)リカ-ショップストウ 代表取締役  
石井 邦明さん 石井邦明デザインスタジオ 一級建築事務所 所長  
鈴木 達也さん (株)鈴木建装 代表取締役



県央海浜支部3月例会は支部で精力的に取り組んでいる指針に刮目し「経営指針成文化後の実践！」として素晴らしい指針を掲げ、行動している3方に来ていただきパネルディスカッションを開催しました。快く出て頂いた3方に感謝します。3様の捉え方、考え方を報告、具体的な質問にも丁寧に返答して頂き、より指針への覚悟や活用の仕方のヒントになったと実感できました。グループディスカッションも深く掘り下げる事が出来たようで、来年の指針セミナーへの参加表明を頂きました！指針を軸に進めていった支部活動の賜物と感じています。(レポート:井坂 高士さん)

### 南西支部

3月2日(金) ホテルベストランドにて  
夢じゃない未来…新しい経営ストーリーがついに始まった！  
第18期 経営指針プレ発表会in南西支部  
発表者 浜路 洋一郎さん (株)リステップ 代表取締役  
横島 弘顕さん (株)TEARS 代表取締役



3週間後にせまった経営指針の発表会。今回の例会は、そのプレ発表でした。浜路さんには、そんなかきこまっていたのはいつもの浜ちゃんらしくないぞーと激励。横島さんは、理念の言葉が降りた瞬間の感動を生々しく語ってくれました。会場は、二人を中心にした大グループ討論というか補講に発展。心こもったアドバイスが飛び交っていました。珠玉の言葉をいただいた二人。最後の追い込みのスタートでした。さあ、発表に期待です！(レポート:飯島 功光さん)

### 水戸支部

3月22日(木) 茨城県総合福祉会館にて  
石川流販路拡大マニュアル！  
～同友会で学んだ急成長のヒミツ、全て教えます！～  
報告者:石川 稔さん 出張リサイクルショップ24時代表



「この男は一体何者なんだ？」石川稔に初めてであったときから、私はずっとそう思っていました。ある時は肉屋、ある時は占い師、ある時は中国製品ブローカー。出会うたび彼は大笑いしながら明るく変化してゆきました。今日の報告で彼のこの数年間の変化の過程を知ることが出来ました。「石川稔は何者か？」この問い一言で答えるとすると、「即行の男」だと言えます。彼の最大の魅力はそこにあると今日の報告で知ることが出来ました。これからの彼の飛躍に益々注目してゆきたくなる例会になりました。石川稔さん本日は誠にありがとうございました。(レポート:石井 邦明さん)

### ドラゴン支部

3月8日(木) 牛久市商工会館にて  
オープンセミナー～Talk about our future～  
10年先の自分、社員、そして地域のために。  
報告者 大木 範彦さん (有)おおきや 代表取締役  
池田 裕児さん (有)歌舞伎あられ池田屋 代表取締役



ドラゴン支部の3月例会は今期の第18期経営指針成文化セミナーを受講中の有限会社歌舞伎あられ池田屋の池田裕児さんと有限会社おおきやの大木範彦さんを発表者としてお招きし、経営指針を受講するきっかけや受講を機に変わったことなど青木ドラゴン支部長の巧みな問いかけにより和やかに進められました。会場では先輩の経営指針修了生が経営指針の大切さを改めて再認識する中、同期の受講生も多数駆けつけ、境遇を同じくする仲間に対し、エールを送るなど気持ちを新たにすることができる例会となりました。(レポート:青木 恵之さん)